

12. 【可視光レーザー応用】

国際会議 LDC2024（協賛）

1. 日時 2024 年 4 月 23～26 日
2. 場所 パシフィコ横浜
3. 内容

レーザー照明・ディスプレイの国際会議として開催された 13th Laser Display and Lighting Conference（主催：日本光学会）に協賛を行った。可視光半導体レーザーおよび可視光応用に関する活発な意見交換がなされた。

4. 参加人数 79 名

第 1 回委員会

1. 日時 2024 年 6 月 20 日（木）
2. 場所 大阪大学レーザー科学研究所 I 棟 4 階大ホール（ハイブリッド）
3. 内容

本専門委員会の趣旨、議論すべき内容を参加者に周知した。最近の可視光半導体レーザーの応用について 3 件の講演をいただき、課題などを議論した。この 3 年間で行うべきことについて参加者からの意見もいただきながら整理を行った。

4. 参加人数 62 名

第 2 回委員会

1. 日時 2024 年 10 月 17 日（木）
2. 場所 大阪大学レーザー科学研究所 I 棟 4 階大ホール（ハイブリッド）
3. 内容

可視光レーザー光源、応用に関する 3 件の講演があり活発な議論があった。またレーザー安全国際標準化状況に関する報告があり、国際標準の改訂があるため今後応用に対し大きく影響（良い意味の）があることが分かった。

4. 参加人数 65 名

年次大会シンポジウム

1. 日時 2025 年 1 月 21 日
2. 場所 広島国際会議場
3. 内容

可視光半導体レーザーの応用が拡大している。当初は光ディスクであったが、ディスプレイ、照明に拡がり、自動車関連などのモビリティ応用の進展が激しい。本シンポジウム「可視光半導体レーザーが拓くモビリティ応用」では可視光レーザーとモビリティ応用に関して、6 件の講演があった。可視光半導体レーザー応用を中心に、現状と課題、および今

後の展望について議論があった。

4. 参加人数 50 名

第 3 回委員会

1. 日時 2025 年 2 月 28 日

2. 場所 大阪大学レーザー科学研究所 I 棟 4 階大ホール（ハイブリッド）

3. 内容

可視光半導体レーザー応用コンソーシアムと共催で講演会を行った。光源および応用に関する 6 件の講演と動向の議論，また休憩時間に新規レーザー投射装置のデモがあり，大変盛り上がった。

4. 参加人数 70 名

（主査 山本 和久）